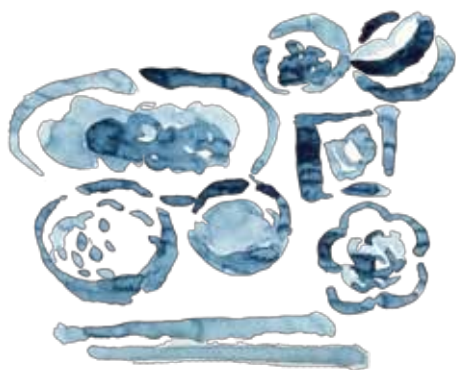


シンポジウム

あおり
食命人



確かな視点・新たな着想で現代の食をとりまく問題を
取り上げた西日本新聞社の連載「食卓の向こう側」の
編集委員である佐藤弘氏をコーディネーターとして、
あおり食命人とともに、私たちの食について考えます。

平成 27 年

2 月 22 日 (日)

+ 試食

13:00 ~ 15:30

ねぶたの家ワ・ラッセ

短命県返上に向け官民挙げて機運が盛り上がっている中、健康と食に関する様々な情報が錯綜しています。

私たちが普段何気なく食べているものは、誰が・どんなところで・どうやって作られたのでしょうか？そこにはどんな人たちが関わっていたのでしょうか？

確かな視点・新たな着想で現代の食をとりまく問題を取り上げた西日本新聞社の連載「食卓の向こう側」の編集委員である佐藤弘氏をコーディネーターとして、あおり食命人とともに、私たちの食について考えます。

あおり食命人の料理の試食もありますので、ぜひ御参加ください。



試食 12:00~13:00

基調講演 13:00~

「私たちの『食』を考える」

講師：佐藤弘氏

パネルディスカッション 14:00~15:30

「あおり食命人の“今”と“これから”」

パネリスト：あおり食命人

大西晶子氏（集会所 indriya / 弘前市）

伊藤志賀子氏（しかない惣菜店 / 五所川原市）

須田忠幸（八戸プラザホテル / 八戸市）

コーディネーター：佐藤弘氏

【日時】平成 27 年 2 月 22 日（日）13:00 ~ 15:30（12:00 受付及び試食開始）

【場所】ねぶたの家ワ・ラッセ（青森市安方 1-1-1）2 階ホール

【定員等】一般県民、あおり食命人 150 名（無料）

【参加申込方法】下の参加申し込み欄にご記入の上、FAX、または郵便でお申し込みください。また、お電話での申込もお受けいたします。

【締切】2 月 16 日（月）

何を食べるかは個人の自由ですが、その行為は社会のありようと密接につながっています。なぜ人は地元でとれたものを食べるべきなのか、なぜ農ではなく食からのアプローチなのかなど、身の回りの暮らしの視点から問題提起を行い、皆さんと意見交換を行いながら、催しを少しでも実りあるものにできればと考え、お話しします。

佐藤弘氏プロフィール

1961 年 福岡市出身。百姓を志し、東京農業大学拓殖学科に進学するも、深遠なる「農」の世界に触れ、実践者となることを断念。側面から支援する側に回る。著書に「『農』に吹く風」（共著、不知火書房）、ブックレット「食卓の向こう側」シリーズ（西日本新聞社）、「農は天地有情 宇根豊聞き書き」（共著、西日本新聞社）ほか。

参加申し込み（FAX 017-734-8086）

(ふりがな) お名前		※ ご記入の個人情報については、当該シンポジウムの運営以外の用には使用いたしません。また、第三者に譲渡もしくは公開することはいたしません。
市町村名	ご職業	
お電話番号		

【主催】青森県

【お問合せ・お申込み】青森県農林水産部食の安全・安心推進課

TEL 017-734-9354 FAX 017-734-8086

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/sanzen/syokumeijin.html>

Facebook アカウント：あおり食命人

